

会 議 録

会議の名称	西東京市介護保険運営協議会第3回会議
開催日時	令和5年11月2日（木曜日） 午後7時から午後8時05分まで
開催場所	西東京市役所 田無第二庁舎4階会議室
出席者	（出席委員）梶川副委員長、渡邊（勝）委員、内田（美）委員、 瀬ノ田委員、富樫委員、横山委員、尾林委員、小柳委員、 篠宮委員、新井委員、内田（孝）委員、齋藤委員 （欠席委員）渡邊（浩）委員、中山委員、浅野委員、伊集院委員、小口委員 （事務局） ささえあい・健康づくり担当部長、高齢者支援課長、 介護保険担当課長、以下7人
議 題	（1）報告事項 ・第9期計画策定に向けた各種調査等報告について ・給付費分析について （2）協議事項 ・第9期計画書（素案）について
会議資料 の 名 称	（事前送付資料） 資料1 高齢者サービス・介護保険に関する大学生ヒアリング 資料2 西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第9期）策定のための調査 事業所・団体へのグループインタビュー調査結果報告 資料3 西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第9期）策定のための調査 地域包括支援センターへのヒアリング調査結果報告 資料4 西東京市高齢者介護保険事業の地域間比較に関する分析・考察 （追加送付資料） 資料5 西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第9期）策定のための調査 LINEアンケート調査結果報告 資料6 西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第9期）素案 参考資料 西東京市のフレイル予防・介護予防事業
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

会 議 内 容

1 開会
2 議題 （1）報告事項 ・第9期計画策定に向けた各種調査等報告について ○事務局： 第9期計画策定に向けた各種調査等報告について、資料1から資料3、資料5に基づき説明。

○副委員長：

いろいろなところで委員をしているが、今回はグループインタビューやヒアリング等の質的調査をしており、こうした調査は手間がかかる。それに対してアンケート調査、量的調査は数字もそろるので、どこの自治体もやっているが、バランスが悪いとよく指摘される。つまり量的調査では数は出るが、細かい具体的なことがわからない。その点、西東京市は手間をかけて丁寧に質的調査をやっており、大変いいのではないかと思う。

・給付費分析について

給付費分析について、資料4に基づき説明。

(特になし)

(2) 協議事項

・第9期計画書(素案)について

第9期計画(素案)について、資料6に基づき説明。

○委員：

自分も昨日フレイルチェックを受けた。今まで元気だと思っていたが、やってみるとできないことが多くあることがわかり、やって良かったと思う。ほかの皆さんもやれば良かった。足の太さを図るだけと言う方もいるが、かなり数字で戻ってくる。同じ年代の方にはできるだけやってもらいたいと思った。

○委員：

自分自身では、なるべく散歩して歩くように、また時々24時間のジムに行って運動する。あとは食事は毎晩外食だが、なるべくバランス良く、気を付けて食事をしている。

○委員：

現状というかいろいろ数値が出てきたが、自宅の周りも高齢者の方ばかりで、転んだ方を家に送ったりとか、いろんな問題がある。先ほどの地域包括ケアシステムの図で、地域住民のところは少し希薄だ。今は町内会がある地域と全然ない地域があるので、引退する前の40～50代から地域の方と関わっていると、その流れで支え合いが生まれると思う。実際には60代になってからではなく、その土台づくりの活動が大切ではないか。皆でゴミ拾いをしたりという活動など。また最近新築が増えているが、新しく来た方の挨拶がなかったり、町内会がないため、どんな人が引越してきたか、住んでいるかが希薄になっている部分もある。そういう街づくりの土台が介護が必要になった時の老人を支えるベースを作ると思う。

○委員：

地域包括支援センターで普段大きな課題だと思っているのは、高齢者の孤立、孤独という問題だ。いろいろな制度が揃ってきていても、それを何も使わないまま、気づいたら（孤立して）発見されたという方が後を絶たない状況がある。特に男性の独居の方が散見されるので、そういう方達をどういうふうに地域とつなげていくかというのが大きな課題だと思ってやっている。そうした取組も入っていくといいなと思っている。

○委員：

西東京市は、在宅サービスが充実していると思っている。実は要介護5の家族を支えながら仕事をしているので、西東京市でなければ仕事を続けていけないと感じているくらい助かっている。

今回の計画では、「ともに支え合い、いつまでも楽しく…」というところがキーポイントで、在宅の家族を支えるレスパイト機能もある施設運営や、在宅のきめ細かいサービスがある。介護保険料が高くなっているが、それは、高齢になっても安心して住める環境を作りだしているためだと感じている。

欲を言えば、人材確保についてはもう少し具体的なことを書いていただけるとわかりやすくいい。あと、LINE アンケートは良かったが、あの自由意見を、KJ法などで見やすくしていただけるとさらに説得力が高まっていいかなと思った。

3 その他

○事務局：

本日のご意見を踏まえて、計画の素案を修正し、完成させる。12月にはパブリックコメントや市民説明会を行うが、パブリックコメントの実施については、12月以降、ホームページでご案内する予定。次回の会議は、パブリックコメントなどが終わった後、令和6年の1月頃を予定しているが、場合によっては書面開催になるかもしれないので、改めてご連絡する。

4 閉会